



2025 年 6 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社ユカリア
代表者名 代表取締役社長 三沢 英生
(コード：286A、東証グロース市場)
問合せ先 経営戦略本部長 小川 一誠
(TEL. 03-5501-2271)

株式会社エピグノの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

株式会社ユカリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三沢 英生、以下「ユカリア」）は、株式会社エピグノ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：乾 文良、以下「エピグノ」）の株式を取得して子会社化することを、2025 年 6 月 5 日の取締役会において決議いたしましたのでお知らせします。

1. 株式取得の背景及び理由

日本社会においては医療従事者の人材不足が深刻化しており、医療現場では限られた人材をいかに効率的に配置し、現場の業務負担を軽減するかが重要な課題となっています。経営側には医療従事者のスキルや稼働状況、希望する働き方を適切に把握し、最適な人材配置を実現するための仕組みづくりが求められており、その実現にはテクノロジーの力が不可欠です。現場が真に求める課題解決に資する DX は、喫緊の経営課題となっています。

そのような状況の中、ユカリアでは「ヘルスケアの産業化」というビジョンのもと、「変革を通じて医療・介護のあるべき姿を実現する」というミッションを掲げ、病院経営の支援や人事制度設計を含む多様なコンサルティングサービスを展開しています。とりわけ、採用難、定着難、適正配置といった HR 領域の課題を解決することは、医療機関の持続的成長に直結するテーマであり、ユカリアとしても重点的に取り組む分野です。

一方のエピグノは、医療・介護業界向けに特化した HR テック領域での DX ソリューションを展開する企業であり、スタッフのスキルやモチベーションを可視化する「エピタル HR」、AI を活用した業務調整支援ツール「エピタク」など全国 10,000 名を超える医療・介護従事者に提供しています。これらのサービスは、人材配置の最適化や働き方改善を通じて、人材不足や業務過多といった現場における構造的課題の解決に大きく貢献しています。

医療機関の人材課題の解決を支援してきたユカリアと、医療機関向けの HR 領域に特化したテクノロジーと実績を有するエピグノが連携することで、人材の採用難、適切な配置、過重労働といった現

場の深刻な課題に対して、より実効性の高い解決策を迅速かつ的確に提供できる体制を構築できると考えています。

医療・介護のあるべき姿の実現に向けた取り組みをさらに加速させるべく、ユカリアはエピグノを子会社化することといたしました。

2. 主な取り組み

ユカリアはエピグノを子会社化することにより、医療現場が抱える人材に関する課題の解決に向け、より実効性の高い支援を提供できる体制を構築します。特に、先進的な DX ソリューションを医療現場に導入することで、スキルの見える化や人材配置の最適化を進め、人材不足や業務過多といった構造的課題の解決に貢献してまいります。また、エピグノにおいても、ユカリアの病院経営支援にかかる知見を活かすことで、プロダクトの精度と提供価値をさらに高め、より幅広い現場ニーズに応えることが可能となります。

(1) 医療機関向け HR 支援の高度化と展開加速

- ・「エピタル HR」「エピタク」といったエピグノの HR テックツールを、ユカリアの顧客基盤を通じて医療機関へ展開
- ・人事制度設計、評価基準整備、採用支援といったユカリアのサービスとエピグノの HR テックツールを組み合わせることで、包括的な人材ソリューションを提供

(2) 人材配置最適化と業務負担軽減の支援強化

- ・スキルの可視化と AI によるシフトの最適化により、医療従事者の配置効率と働きやすさを両立
- ・人材不足、業務過多といった医療現場の課題への対応力を強化し、人材の定着率や従業員満足度を向上

(3) HR データの活用による経営支援の拡張

- ・人材情報を起点に経営指標見える化し、組織マネジメントや予算管理への活用を促進
- ・人事・組織改善コンサルティングに HR データを活かす体制を構築

3. 異動する子会社（株式会社エピグノ）の概要

(1)	名 称	株式会社エピグノ
(2)	所 在 地	東京都中央区京橋二丁目 7 番 8 号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 乾 文良
(4)	事 業 内 容	医療・介護機関向けマネジメントシステム事業、コンサルティング事業
(5)	資 本 金	100,000 千円
(6)	設 立 年 月 日	2016 年 9 月 2 日
(7)	大株主及び持株比率	乾 文良 22.5% エムスリー株式会社 19.9% 志賀 卓弥 12.1%

	THVP-1 号投資事業有限責任組合 11.7% エムスリーキャリア株式会社 9.4%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	エピグノに出資を行っているヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合につきましては、ユカリアの非連結子会社である株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズが当該ファンドの業務執行組合員を務めております。		
	人 的 関 係	該当事項はありません		
	取 引 関 係	ユカリアはエピグノとの間で、2024 年 4 月よりエピタル HR の販売店契約に基づく取引を行っております。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2022 年 8 月期	2023 年 8 月期	2024 年 8 月期
	純 資 産	181,673 千円	104,445 千円	23,250 千円
	総 資 産	241,522 千円	173,664 千円	188,737 千円
	1 株 当 た り 純 資 産	2,137 円 33 銭	1,228 円 77 銭	273 円 53 銭
	売 上 高	36,827 千円	152,041 千円	110,632 千円
	営 業 利 益 (△は損失)	△70,764 千円	△76,760 千円	△83,654 千円
	経 常 利 益 (△は損失)	△70,086 千円	△76,937 千円	△80,905 千円
	当期純利益 (△は損失)	△70,376 千円	△77,227 千円	△81,195 千円
	1 株当たり当期純利益 (△は損失)	△827 円 96 銭	△908 円 56 銭	△955 円 24 銭
	1 株 当 た り 配 当 金	—円	—円	—円

4. 株式取得の主要な相手先の概要

(1) 氏 名 及 び 法 人 名	エムスリー株式会社
(2) 所 在 地	東京都港区赤坂一丁目 11 番 44 号
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 谷村 格
(4) 事 業 内 容	製菓企業向けマーケティング支援事業 治験支援事業 キャリア支援事業 医療機関経営支援事業
(5) 資 本 金	29,351 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2000 年 9 月 29 日
(7) 純 資 産	412,799 百万円
(8) 総 資 産	581,741 百万円
(9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	ソニーグループ 33.9% 日本マスター信託 14.0% 日本カストディ銀行 6.8% NTT ドコモ 2.9% 谷村格 2.8%
(10) 上場会社と当該個人の関係	ユカリアグループとの間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

(1) 氏 名 及 び 法 人 名	エムスリーキャリア株式会社
(2) 所 在 地	東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号

(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 沼倉 敏樹
(4)	事業内容	医療における人と組織に関する課題解決に向けたマッチング&ソリューション
(5)	資本金	100 百万円
(6)	設立年月日	2009 年 12 月 28 日
(7)	純資産	4,798 百万円
(8)	総資産	7,960 百万円
(9)	大株主及び持株比率	エムスリー株式会社 51% 株式会社エス・エム・エス 49%
(10)	上場会社と当該個人の関係	ユカリアグループとの間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

(1)	名称	THVP-1 号投資事業有限責任組合
(2)	所在地	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 マテリアル・イノベーション・センター405
(3)	設立根拠等	産業競争力強化法に基づく特定研究成果活用支援事業遂行のため
(4)	組成目的	東北大学の研究成果を活用した大学発スタートアップの事業化、育成のために投資を行い、企業の付加価値の創造、成長を促すとともに、リスクの大きいスタートアップ・アーリー段階のステージへの投資により民間資金の「呼び水」となることを目的に組成されたもの。
(5)	組成日	2015 年 8 月 31 日
(6)	出資の総額	9,680 百万円
(7)	出資者・出資比率・出資者の概要	国立大学法人東北大学 72.3% 金融機関 8 社 26.9% 東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社 0.8%
(8)	名称	東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社
	所在地	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 マテリアル・イノベーション・センター405
	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 樋口 哲郎
	事業内容	投資事業等（有限責任組合の管理・運営）
	資本金	30 百万円
(9)	上場会社と当該ファンドとの間の関係	ユカリアグループとの間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。
	上場会社と業務執行組合員との間の関係	ユカリアグループとの間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

(注) 上記のほか、IF Lifetime Ventures 投資事業組合、かんしんミライ第2号投資事業有限責任組合、ヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合、コロブラネクスト7号ファンド投資事業組合が株式取得の相手先となります。うちヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合は、ユカリアの非連結子会社である株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズが当該ファンドの業務執行組合員を務めております。その他の各組合とユカリアグループとの間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の個数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	53,000株 (議決権の個数：53,000個)
(3) 異動後の所有株式数	53,000株 (議決権の個数：53,000個) (議決権所有割合：62.3%)

(注) 取得価額は、相手先との守秘義務により、開示は差し控えさせていただきますが、公平性・妥性を確保するため、外部機関が実施した財務・税務・法務・労務デューディリジェンスの結果を勘案し、決定しております。なお、取得価額はユカリアの直近事業年度（2024 年 12 月期）の末日における連結純資産の 2 % 相当であります。

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2025 年 6 月 5 日
(2) 契約締結日	2025 年 6 月 5 日
(3) 株式譲渡実行日	2025 年 7 月 1 日（予定）
(4) 業務提携開始日	2025 年 7 月 1 日（予定）

7. 今後の見通し

本件株式取得による今期のユカリアの連結業績に与える影響については軽微であります。

以 上